

## 成績評価について

### ●成績発表

定期試験終了後、学期ごとの成績発表日に本人に成績表を配付します。

### ●単位の認定

- 1) 各科目について、成績が 60 点以上得た者を合格とし、所定の単位を与えます。
- 2) 前期開講科目は前期に、後期開講科目は後期に、合否を決定します。
- 3) 各科目の成績は 100 点満点とし、60 点以上を合格、60 点未満を不合格とします。

本学における評点と評価との関係は次のとおりです。

評価	点数	合否
S	100 点 ~ 90 点	合格
A	89 点 ~ 80 点	合格
B	79 点 ~ 70 点	合格
C	69 点 ~ 60 点	合格
D	59 点 ~ 0 点	不合格
E	—	不合格

※授業実施回数の 3 分の 1 を超えて欠席した場合、E (不合格) となる。

- 4) 追再試験の成績は次のとおりです。
  - ・追試験の場合、100 点満点とします。
  - ・再試験の場合、60 点を超えないものとします。
- 5) 卒業に必要な科目および単位数を修得しない場合は、卒業を延期とします。

## CAP 制度について

CAP 制度とは、各学期に履修登録する際、その登録科目数（単位数）の上限を定めた制度です。

- ・履修登録できる単位数の上限は以下のとおりです。

前期 24 単位、後期 24 単位とします。

ただし AP 制度に含まれません。

集中講義で行われる科目

## GPA 制度について

GPA とは Grade Point Average の略で、科目の評価をグレードポイント（GP）に換算し、1 単位当たりのグレードポイントの平均値を算出するものです。GPA は、みなさんが学修の成果を振り返るための指標になります。

本学では通算 GPA を利用しているため、履修した各科目の評価を下表の GP に換算し、この GP にその科目の単位数を乗じ、その合計を履修科目の単位数の合計で除して算出します。

評価	GP
S	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
D	0
E	0

※認定科目は GPA の対象外

### ● GPA の計算方法

100 点満点の評点を 0 から 4.0 までの 5 段階の GP に置き換えて、GP に単位数を乗じた数値の総和を登録単位数の総和で除したものが GPA となります。

また、「D」「E」となった場合、GP が 0 とカウントされるため、GPA を下げることとなります。従って、履修登録した科目を履修しないことになった場合は、履修確認変更・取消期間中に必ず登録の削除を行ってください。

$$\text{GPA} = \frac{4.0 \times S \text{ 修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 修得単位数}}{\text{総履修単位数 (D・E を含む)}}$$

※GPA は、小数点第 3 位を四捨五入

## 国際地域学部 進級要件・卒業要件について

### ●進級要件

4 年次へ進級するためには、次の要件を満たさなければなりません。

「4 年次演習・卒論Ⅰ・Ⅱ」を履修できる者は、原則として前年度までに「3 年次演習Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得した者に限ります。

### ●卒業要件

本学を卒業するためには、4 年以上在学し（休学期間を除く）その教育課程にそって卒業所要単位を修得しなければなりません。

#### 《国際地域学部 国際地域学科》

2022 年度入学生対象

教養科目	語学科目	一般学生は、オーラルコミュニケーションⅠ～Ⅵの12単位修得すること。 外国人留学生は、日本語講読Ⅰ・Ⅱ、日本語作文Ⅰ・Ⅱ、日本語会話Ⅰ・Ⅱの12単位修得すること。
	情報科目	「コンピュータリテラシーⅠ・Ⅱ」の4単位を修得すること。
教養科目から以上の条件を含め30単位以上修得すること。		
専門科目	コース共通科目	コース共通科目の国際地域概論（必修）を含む2単位以上修得すること。
	国際コース	専門科目の所属コースから30単位以上修得すること。
	地域コース	
	ビジネスコース	
演習科目	演習科目16単位を修得すること。	
専門科目から以上の条件を含め70単位以上修得すること。		
最低必要単位数 124 単位		

※教養科目の日本語科目は、日本語を母語としない学生のみ履修することができます。

※カリキュラムの詳細については、国際地域学部 カリキュラム表を参照してください

2022 年度 3 年次編入学生対象

専門科目	国際コース	専門科目の所属コースから30単位以上修得すること。
	地域コース	
	ビジネスコース	
	演習科目	3 年次演習Ⅰ、Ⅱ、4 年次演習・卒論Ⅰ、Ⅱを修得すること。
コース共通科目を含む専門科目から以上の条件を含め62単位以上修得すること。		
最低必要単位数 124 単位（うち62単位は一括認定とする）		

※教養科目の日本語科目は、日本語を母語としない学生のみ履修することができます。

※カリキュラムの詳細については、国際地域学部 カリキュラム表を参照してください。

※専門科目＞コース共通科目＞国際地域概論 は必修科目ではありません。

※1 年次演習Ⅰ・Ⅱ、2 年次演習Ⅰ・Ⅱは履修済みとみなします。

## こども教育学部 卒業要件について

2022 年度入学生対象 こども教育学専攻

基礎教育科目		「英語コミュニケーションⅠ」2単位、「情報処理Ⅰ・Ⅱ」2単位、「キャリアデザインⅠ」2単位、「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」8単位以上の必修科目14単位を含め、26単位以上修得すること。
共通専門教育科目		4単位以上修得すること。
専門教育科目	保育教育科目 幼児・保育教育科目 小学校・幼稚園教育科目	必修43単位を含め、52単位以上修得すること。
	演習	「ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」8単位を修得すること。
すべてのカリキュラム（必修科目は除く）から34単位以上修得すること。		
最低必要単位数 124単位		

※カリキュラムの詳細については、こども教育学部 カリキュラム表を参照してください。

2022 年度入学生対象 養護教育学専攻

基礎教育科目		「英語コミュニケーションⅠ」2単位、「情報処理Ⅰ・Ⅱ」2単位、「キャリアデザインⅠ」2単位、「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」8単位以上の必修科目14単位を含め、26単位以上修得すること。
共通専門教育科目		4単位以上修得すること。
専門教育科目	養護・保健教育科目	52単位以上修得すること。
	演習	「ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」8単位を修得すること。
すべてのカリキュラム（必修科目は除く）から34単位以上修得すること。		
最低必要単位数 124単位		

※カリキュラムの詳細については、こども教育学部 カリキュラム表を参照してください。

## 大学院 修了要件について

本大学院において修士課程修了の資格を得るには、2 年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を在学期間中に提出して、その審査および最終試験に合格しなければなりません。

ただし、在学期間に関しては、研究科が別に定めるところにより、優れた業績を上げた者については、1 年以上在学すれば足りるものとすることができます。

修士課程の修了に必要な最低単位数は 30 単位であり、この修得に関しては、次の取得要件が満たされていないとはなりません。

### ● 取得要件

1. 研究指導 4 単位、論文指導 4 単位および修士論文（もしくは修士論文の審査に代わる特定の課題についての研究成果）8 単位の計 16 単位を必修とします。
2. 研究課題に必要な授業課目を 14 単位以上選択修得しなければなりません。
3. 修了に必要な最低単位数は 30 単位です。